

119の「まちがい通報」

が急増しています



近年販売されたスマートフォンやスマートウォッチには、本体に強い衝撃が加わると自動で緊急通報を発信する機能や、サイドボタンの操作により緊急通報する機能が搭載されているものがあります。薩摩川内市でも、これらによる119番通報を受信することがあります。

しかし、そのほとんどが緊急ではなく意図しない通報です。

「スマートフォンを高いところから落下させてしまった」

「子どもがスマートフォンで遊んでいて、通報してしまった」

「ポケットに入れていただけですが、通報された」

救急車や消防車が必要ないにもかかわらず119番通報された場合には、電話を切らずに、

「間違えました」

「けがや事故ではありません」

「救急車、消防車は必要ありません」

とお伝えください。

また、すぐに切ってしまうと、確認のために折り返しの電話をしますので、必ず折り返しの電話に出て、誤操作による通報だったことをお伝えください。

応答がない場合、救急車や消防車などの緊急車両を出場させることがあります。

※機種によっては、次のような操作で緊急通報する機能が備えられているものがあります。

- サイドの電源ボタンを、素早く5回連続で押す。
- サイドの電源ボタンと、音量ボタン（上下どちらか）を同時に長押しする。

スマートフォンからの自動通報について総務省消防庁がお知らせしていますので、ご覧ください↓

https://www.fdma.go.jp/mission/enrichment/kyukyumusen_kinkyutuhou/post1.html